

第5回 おおさか 大阪都構想をめぐる住民投票が行われる

2020年11月1日、大阪都構想をめぐって、法律ほうりつにもとづいた住民投票が大阪
市で行われました。結果は、賛成が約67万6000票、反対が約69万3000票と、反
対が賛成をわずかに上回り、否決ひけつされました。投票率は約62%でした。

大阪市は人口約270万人の政令指定都市です。大阪都構想とは、大阪市を廃止はいし
して4つの特別区に再編し、東京都と東京23区のように大阪府のもとに置こう
とする政策せいさくのことです。この構想をすすめる吉村洋文大阪府知事や松井一郎大
阪市長らは、大阪府と大阪市では、似た仕事を別々に行っているものがあり、
むだがある。大阪府を東京のような特別区ぶんかつに分割して、府と市の二重の行政に
よるむだをなくすと主張してきました。

しかし、これについては、住民への公共サービスが低下する、構想の実現に
は多額の費用がかかるなどの反対意見もありました。

2015年にも大阪都構想さんびの賛否を問う住民投票が行われ、このときもわずかな
差で否決されていました。

チャレンジ問題

- 1 2020年11月に大阪都構想^{おおさか}をめぐって行われた投票を何といいますか。漢字4字で答えなさい。
- 2 大阪都構想は、大阪府のもとに4つの特別区に再編する政策^{せいさく}のことです。東京都の特別区は合計いくつの区から構成されていますか。算用数字で答えなさい。
- 3 大阪都構想の実現を主張してきた大阪府知事を次から選んで、記号で答えなさい。
ア ^{よしむらひろふみ}吉村洋文
イ ^{まつい いちろう}松井一郎
ウ ^{かわかつへい た}川勝平太
エ ^{こいけ ゆり こ}小池百合子

答え

1 住民投票

2 23

3 ア